

新しいメッセージ フィルタを Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) に追加するにはどうすればいいですか。

目次

メッセージ フィルターは受け取られると同時にメッセージおよび添付ファイルを処理する方法を記述する特別なルールを作成することを可能にします。メッセージ フィルターはメール パイプラインでメッセージ分裂が発生する前にコンテンツ フィルターより先に加えられ。メッセージ フィルターは特に役立ち時前にメール パイプラインのコンテンツ フィルター発生する、または操作を、特定のリスナーを交差させるすべてのメッセージのようなメッセージの広い範囲に適用するためアンチウイルスをスキップしたいと思う反スパム。メッセージ フィルターはフィルタ名前、フィルタ規則および少なくとも 1 つのフィルタ アクションで構成されます。メッセージ フィルターはテキストエディタを使用して書かれ、コマンドを使用して ESA Command Line Interface (CLI) から直接インポートされるか、または貼り付けることができます。

ESA CLI を使用してどのように貼り付けフィルタ示す例は下記にあります。

```
mail.example.com> filters
```

```
Choose the operation you want to perform:
```

```
- NEW - Create a new filter.  
- IMPORT - Import a filter script from a file.  
[]> new
```

```
Enter filter script. Enter '.' on its own line to end.
```

```
example: if (mail-from == user@example\\.com$) {  
bcc ('admin@example.com');  
deliver();  
.  
1 filters added.
```

```
mail.example.com>commit
```

注-それが追加されたらフィルタを加える `commit` 使用して下さい。

メッセージ フィルターに関する詳細については、[上級構成ガイド](#)を参照して下さい。